

野毛山動物園 グレビーシマウマの赤ちゃん誕生！

野毛山動物園では、令和4年10月31日(月)にグレビーシマウマのオスの赤ちゃんが誕生しました。

グレビーシマウマの赤ちゃんは、両親と同じ白と黒のしま模様をしています。生まれて数時間で立ち上がり、自力で母乳を飲みます。

母親のココロは初産ですが、出産後もしっかりと赤ちゃんのお世話をし、授乳も確認できました。

今後は、ココロと赤ちゃんの様子を見ながら展示場に出る練習などを行っていきます。赤ちゃんの様子については、ホームページ内のブログやSNS等で紹介していく予定です。

これからの赤ちゃんの成長を、見守ってください。



10月31日生まれの赤ちゃんとココロ
(11月1日撮影)



10月31日生まれの赤ちゃん
(11月1日撮影)



横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

野毛山動物園 園長 田村 理恵 Tel 045-231-1307

【参考資料】

■ 個体情報

父親	愛称：ラッキー	平成 30 年 8 月 6 日生まれ
母親	愛称：ココロ	平成 29 年 6 月 22 日生まれ
子（オス）	愛称：未定	令和 4 年 10 月 31 日生まれ

■ グレビーシマウマについて

和名	グレビーシマウマ
学名	<i>Equus grevyi</i>
分類	奇蹄目 ウマ科
分布	エチオピア、ケニア北部
生態	野生のウマの仲間では一番大きく、体長 3m、体重 400 kgになる。イネ科の草を主食とし、飼育下では乾草や青草、ニンジンなどを食べる。他のシマウマに比べ、丸く大きな耳、肩の少ない尾、腰から尾にかけて 1 本の太い縦じまが特徴。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	EN 危機にあり、野生で絶滅のリスクに直面している状態の種
当園飼育頭数	3頭（今回誕生した個体を含む）※令和4年10月31日現在
国内飼育頭数	8園館16頭（オス10頭、メス6頭）今回誕生した個体を含まない ※令和4年10月31日現在

■ 野毛山動物園について

入園料：無料

開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

休園日：毎週月曜日（祝・休日の場合は翌日）、12/29～1/1 ※1/2、3は開園、1/4は休園

交通：JR 根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車徒歩 15 分、または市営バス 89 系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ 京急線「日ノ出町」駅下車徒歩 10 分

URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeyama/>

住所：横浜市西区老松町 63-10

問合せ先：045-231-1307

※野毛山動物園では、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
 - ・屋外において近い距離で会話をする場合や、屋内施設をご利用の際は、マスクの着用をお願いします。
- その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。